

2020/3/6

ご関係者 各位

〒840-0027 佐賀県佐賀市本庄町本庄 128-1  
ASK 株式会社  
代表取締役社長 佐々田共一  
電話:0952-20-2547  
FAX:0952-20-2504

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日頃は抗酸化溶液活用製品のご愛顧に対して厚くお礼申し上げます。

今般、新型コロナウイルス感染症( COVID-19 )の感染拡大に伴い、各所より、抗酸化溶液でコロナウイルス対策は出来ないのかと言うお問い合わせをいただきます。

ウイルスは他の微生物とは大きく異なり、細胞壁、細胞膜、細胞質、核等の構造を持ちません。その構造は、遺伝子である核酸( DNA か RNA )を中心にして、その周囲を蛋白の殻(カプシッド: capsid )で包んだ構造からできています(この構造をヌクレオカプシッドと言います。ウイルスの種類によっては、ヌクレオカプシッドの外側にさらに脂質と糖タンパクからなる被膜(エンベロープ: envelope )が存在します。

疫学上、エンベロープをもつウイルスはアルコールや石鹼など脂質を溶解する消毒薬に対して感受性が高く、逆にエンベロープをもたないウイルスは不活化されにくいという特性があると言われている。

今般、流行している新型コロナウイルスは、エンベロープを有しています。  
ニュース等でアルコールが適していると言われていますが、えみなを溶かした水溶液も、当然、有用となると推察されます。通常は、1/40,000 の濃度をお勧めしていますが、念のため、1/10,000 で対応しては如何かと思えます。また、えみなの水溶液は、抗酸化溶液の特性である帯電防止効果により、ウイルスの付着・再付着を防止できる効果も考えられます。外出時、帰宅時に全身に噴霧することで、一定程度の新型コロナウイルス対策になるのではないかと思います。

また、マスクが手に入りにくい状況ではありますが、マスクをお持ちの方は、細目にマスクの表面及び裏面にえみな水溶液をスプレーすることもお勧めします。余裕がある方は、新・バイオシーラーの添着をすることにより、更に、対策強化になりますので、作りたい方は ASK 株式会社までお問い合わせください。その他の抗酸化工法資材を活用しての新型コロナウイルス対策も併せてお伝えすることも出ます。

ただ、現在、ウイルステスト等を行っていただく機関等で実験をできる環境ではありません。アルコールが手に入りにくいという現状、ウイルスの特性を考え、えみなを筆頭とした抗酸化溶液製品で、新型コロナウイルス対策ができるという推察は出来ませんが、自己責任での判断・使用をお願いします。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

以上